

西 ～にし～

Good News 特集号

■八王子桑志高等学校「コロナ対応・リモートで課題研究」

分散登校時に 課題研究をリモートで！

ーシステム情報分野らしく新たな試みで課題研究を行うー

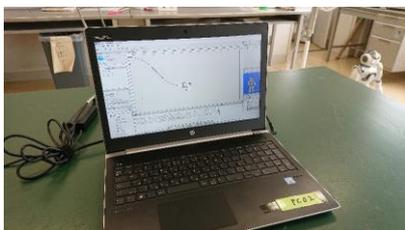
本校システム情報分野は、これからのAIやIT産業の発展を支える人材育成を目標としています。東京都では、感染者数が減らないコロナ禍において、まだまだ分散登校が続いた6月12日、本校システム情報分野の生徒たちが、新たな試みを行いました。

1つめは、生徒が主体となったオンラインホームルームです。本校システム情報分野は、1学年に1クラス設置されており、3学年では、オンラインホームルームを週3回程度行っていました。このオンラインホームルームは、担任の指導の下、これまで学習してきたシステム情報の知識を生かし、使用するアプリなど試行錯誤をして、たどり着いた形です。

2つめは、生徒たちが課題研究をリモートで進めたことです。本校システム情報分野3年生の課題研究は、同じテーマを持った生徒らがチームを作り、共同で取り組んでいます。今年度は17のチームができましたが、分散登校が続き、同じチームの生徒であっても、登校する生徒と自宅で学習する生徒とに分かれていました。そのため、登校している生徒は、教室にあるロボットやPCのセッティング、ロボットを撮影するスマートフォン等の設置を担当し、自宅にいる生徒がリモートで教室に設置しているPCにアクセスして、プログラミングを行ったり、動画を見ながらロボットの動きを確認しました。また、チーム内の相談は、オンラインチャットを利用しており、離れていても、コミュニケーションを取って課題研究ができるよう、生徒たちは自ら考えて研究を進めました。

今年度は様々な行事が中止になっていますが、この課題研究は3年間の学びの集大成です。どのような課題研究発表会になるのか、今から楽しみにしています。

(システム情報分野 廣田怜香 教諭)



課題研究に取り組む様子



東京都西部学校経営支援センター

〒190-0022 東京都立川市錦町4-6-3 東京都立川合同庁舎4階

電話 (管理課) (042) 527-6590

(経営支援室) (042) 527-6980 ファクシミリ (042) 527-6468